学校だより
令和4年度 10 月号
なつのくも
本校ホームページ
携帯・スマホ用サイト
でもご覧ください。
第157号 （R4．9．30）
練馬区立光が丘夏の雲小学校

新しい流れの中で

副校長　市村　大

コロナ禍では、様々な取組が規制を受けています。学校も、コロナ前に実施していた運動会や音楽会・作品展等の学校行事をそのまま実施することは、もはや不可能と言えます。しかし、だから「やらない」ではなく、その中で新しい形にできないか、日々模索しています。今年度から再開した水泳指導や学校公開も、日々変化する社会情勢に合わせながら、実施案を考えてきました。

この話は、「学校」という枠組みに限られたものではありません。世の中の至る所で、同じように工夫を考えている人々がいます。この夏休みに、地元で 3 年ぶりに夏祭りが開かれました。元々は、地元にある各町内の神輿が一堂に会し、旧中山道を練り歩く夏の一大イベントだったのですが、コロナ禍での実施は難しいと、2 年間見送られてきました。しかし、このお祭りを楽しみにしている人はたくさんいます。それこそ、何十年も前から行われている行事ですから、地元の人にとっては、もはや生活の一部といっても過言ではありません。その人々の熱い思いが集まり、コロナ禍でも何とか実施できないかと様々な案が模索されました。結果として、残念ながら旧中山道に一堂に会してのパレードは見送られましたが、各町内で神輿を出すことと、神社での宮出しと宮入りは実施することになりました。規模は縮小されましたが、期間中は各町内で工夫を凝らした取組が行われました。久しぶりに目にする町内の神輿に、多くの人が足を止めて見入っていました。

さて、この光が丘でも、4 年ぶりに復活する、地元の一大イベントがあります。それが「第 39 回光が丘地区祭」です。2018 年に行われた第 35 回を最後に、台風とコロナの影響で、36・37・38 回目が残念ながら中止となりました。私は昨年度、この光が丘地区にやってきましたので、光が丘地区祭を実際には経験していません。しかし、昨年度も何とか地区祭を実施できないか、光が丘の皆さんが必死に考えていた姿を見てきました。そして、残念ながら中止となったときの落胆も見てきました。その昨年度の思いがあるからこそ、今年度は何としてでも開催したいという、光が丘を愛する皆さんの熱い思いを肌で感じてきました。

今年度の光が丘地区祭は、10 月 8 日(土)・9 日(日)の 2 日間にわたって開催されます。しかし、この 2 日間のために、その何か月も前から準備が始まります。今年度生まれた新しい取組として、「特別企画・おしえて！お気に入りの光が丘の風景」というものがあります。応募期間は終わってしまいましたが、7 月から 9 月のはじめまで、「お気に入りの光が丘の風景を撮影してインスタグラムに投稿しよう！」と呼びかけ、様々な写真が集められました。コロナ禍でなければ、この企画は生まれていなかったかもしれません。コロナ禍でも光が丘の魅力を伝えることはできないか、光が丘を愛する人々の思いを表現することはできないか…その思いが、インスタグラムという新しいツールを生かした企画につながったのです。

新しい取組だけではありません。これまで行われてきたものも、社会情勢に合わせて変化しつつも、実施できるように準備が進められています。今や当たり前になった入り口の消毒や検温、仕切りのパーテーション等も、それを準備するために多くの人が事前に動いています。光が丘区民センターや光の広場で実施される催事も、事前の健康チェックや、観客・出演者のソーシャルディスタンス確保など、これまで以上に細かな取り決めが生まれました。今までにない準備をしていますから、企画側の苦労は計り知れません。しかし、この光が丘地区祭を通して、参加する人々と喜びを共有したいという思いが、それを上回っているのです。

今回の光が丘地区祭は「第 39 回」ということで「サンキュー光が丘」という合言葉が付いています。この「サンキュー」は、「実現に向けて努力してくださった方々へのサンキュー」・「企画に協力してくださった方々へのサンキュー」・「光が丘を愛し、地区祭を楽しんでくださる方々へのサンキュー」など、様々な意味合いがあると思います。この地区祭に携わった人々全員が、お互いに「サンキュー」の気持ちをもち、温かさがあふれる行事になることを心から願っています。

最後に告知です。光が丘地区祭には、夏雲小の子供たちの作品も展示されます。図工や習字の作品が展示される予定です。また、10 月 8 日(土)の、光が丘区民センター3 階で行われる催事にも参加します。15：05～20 に、「光が丘夏の雲小学校ひまわり金管バンド」が演奏します。それに続いて、15：25～45 には、「光が丘夏の雲小学校教員バンド」が演奏します。どんな曲が演奏されるのかなど、ぜひ楽しみにしていてください。当日は、会場に集まった人々が笑顔になれるような展示・演奏ができるように頑張ります！